



**佐野市3校目 義務教育学校
かえて義務教育学校 建設工事はじまる!!**

佐野市教育委員会
学校教育課
令和8年4月



完成イメージデザイン



かえて開校準備委員会の様子

令和10年4月 開校予定 かえて義務教育学校

西中 旗川小 吾妻小 天明小の一部 植野小の一部が統合



**かえて義務教育学校
開校まであと2年!!**

令和十年四月の開校を目指して、現西中学校におきまして、かえて義務教育学校の建設工事がスタートしました。
現在の西中、旗川小、吾妻小、天明小の一部、植野小の一部が統合し、「かえて義務教育学校」が新設されます。あそ野学園義務教育学校、葛生義務教育学校に続いて、本市では三校目の義務教育学校となります。

四月からプールや部室棟の解体など、ハード面がスタートしましたが、教育理念や教育目標、校歌、校章、通学方法、学校行事等の教育課程、PTAに関わる内容など、ソフト面についても学校の教職員、保護者・地域の代表の皆様が各専門部会に分かれて、検討を重ねています。
開校まであと二年となり、建設工事も始まったことで、いよいよ、新しい学校づくりへの実感が高まってきています。

市教育委員会として、今後もよりよい学校の開校を目指して、児童生徒、保護者、地域の皆様のご意見を取り入れながら、みんなど知恵を出し合い、力を合わせて開校準備を進めてまいりたいと考えております。
なお、令和十三年四月には、城東中、佐野小、天明小を統合し、城東中学校区の義務教育学校を開校する予定となっております。

令和13年4月 開校予定 城東中学校区の義務教育学校

城東中 佐野小 天明小が統合

あそ野学園義務教育学校

令和2年4月 開校



運動会

葛生義務教育学校

令和5年4月 開校



全校ふるさとウォーク



佐野市における小中一貫教育

心豊かで、自ら学び、たくましく生きる児童生徒の育成を目指して

小中一貫教育は、義務教育9年間の連続した学びの中で、佐野市の児童生徒に豊かな心、確かな学力、健やかな体の育成を図る教育であり、本市の教育の質を高める方法・手段です。

小中一貫教育って
どんな教育？



佐野市の小中一貫教育のねらい

小中一貫教育を通して、総合的に佐野市の教育の質を高め、本市の目指す児童生徒像「心豊かで、自ら学び、たくましく生きる児童生徒」の育成を図ること。

👉ポイント1
小学校と中学校
の段差の緩和・
円滑な接続

👉ポイント2
系統的かつ
柔軟な教育課程

👉ポイント3
切れ目ない
指導・支援

①確かな学力
の定着による
主体性と創造
性の育成を図
る教育の充実

②豊かな人間性
や社会性の育
成、国際性の涵
養を図る教育の
充実

③たくましく
生きるための
体力と実践力
の育成を図る
教育の充実

④9年間を通
して児童生徒
を育てるとい
う教職員の意
識の向上

⑤小中一貫教育
に関する保護者
や地域の理解の
深まり

3つのポイントと
5つの柱に基づき
小中一貫教育を
推進していきます。

佐野市が取り組む
小中一貫教育の内容

児童生徒・保護者・
教職員・地域の4者が、
目指す児童生徒像を
共有し、互いに学び合
い、高め合いながら取り
組んでいきます。

児童生徒

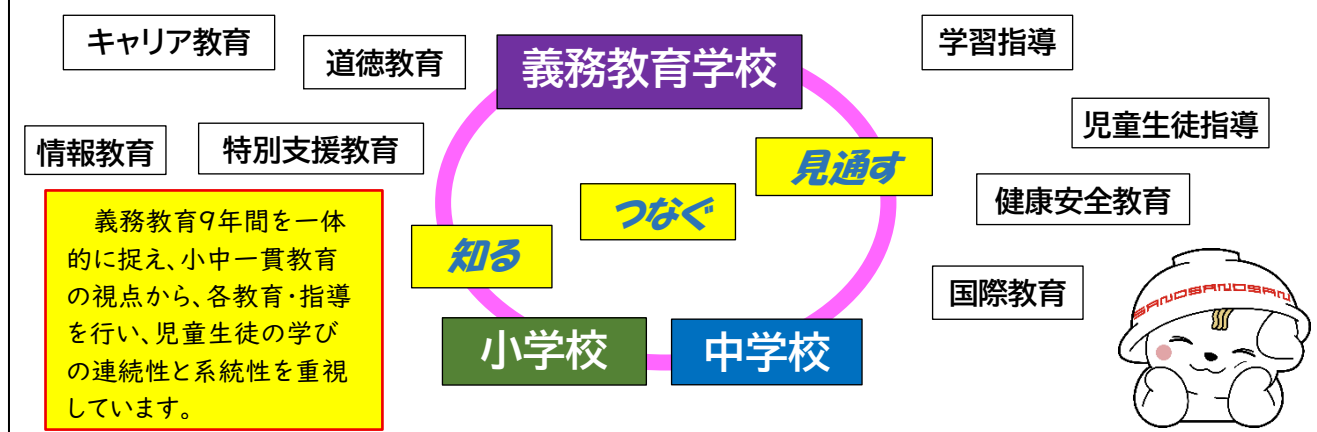
保護者

目指す児童生徒像の共有
学び合い 高め合い

教職員

地域

互いに知り、学びや成長をつなぎ、見通す佐野市の小中一貫教育



ステップ1 「知る」

小学校及び義務教育学校前期課程の教職員、児童が、中学校及び義務教育学校後期課程の人(教職員、生徒)・学習の様子を「知る」
中学校及び義務教育学校後期課程の教職員、生徒が、小学校及び義務教育学校前期課程の人(教職員、児童)・学習の様子を「知る」
保護者・地域が本市の小中一貫教育について「知る」

ステップ2 「つなぐ」

児童と生徒を「つなぐ」 学習内容を「つなぐ」 教職員と児童生徒を「つなぐ」 学校・保護者・地域を「つなぐ」

ステップ3 「見通す」

学校・保護者・地域との連携・協働のもと、義務教育9年間の学習内容を「見通した」教育を行う

佐野市

小中一貫教育
の3ステップ

佐野市の小中一貫教育の 主な教育効果



- 日常的な児童生徒の交流を通して、下学年（小学生）への思いやり、上学年（中学生）への憧れ、自尊感情の高まりなど、豊かな心の育成につながっています。
- 教職員の連携ができることで、9年間を見通した系統的な学習指導や実態に応じた段階的な児童・生徒指導につながっています。
- 前期課程（小学校）と後期課程（中学校）の児童生徒や保護者、教職員の交流により、進学不安軽減につながっています。
- ふるさと学習の推進により、「地域のことを学ぶ、地域の方から学ぶ、地域の方と一緒に学校行事を作り上げる」雰囲気が醸成されています。

児童生徒・教職員・保護者・地域の4者が目指す児童生徒像を共有し、互いに連携することで、教育効果を高めています。

参考（令和8年4月現在の目指す児童生徒像）【佐野市立小中学校適正規模・適正配置基本計画(後期計画)より】

	学校・推進ブロック名	推進ブロックの目指す児童生徒像等
義務教育学校	あそ野学園義務教育学校 (令和2年4月開校)	叡智、信愛、克己を重んじ、自主・創造する児童生徒
	葛生義務教育学校 (令和5年4月開校)	郷土を誇り 社会に貢献する意欲と 国際的視野を備え 自ら未来を創る 児童生徒
将来(義務教育学校)型	佐野西 (かえで義務教育学校) (令和10年4月開校予定)	自ら学び考える人 自他を尊重する人 たくましく生きる人
	佐野城東 城東中学校区小中一貫校 (令和13年4月開校予定) ・城東中・佐野小・天明小	自他を尊び ねばり強く自己の向上に努め 社会に貢献できる生徒の育成
	佐野南 ・南中・植野小・界小	賢く：豊かな知識と体験から、考える力・判断する力・ 表現する力を身に付けた人 強く：心身共に健やかで、 困難に対して立ち向かうことができる人 優しい：自他の人権や生命を尊重し、 望ましい人間関係が形成できる人
	佐野北 【堀米地区】 (令和22年度開校予定) 【犬伏地区】 (令和30年度開校予定) ・北中・犬伏小・犬伏東小・城北小	かしこく：豊かな知識と体験から、考える力・判断する力・ 表現する力を身に付けた子供 やさしく：自他の人権や生命を尊重し、 望ましい人間関係ができる子供 たくましく：心身共に健やかで、 困難に対して立ち向かうことができる子供
	赤見 ・赤見中・赤見小・石塚小・出流原小	豊かな自然と郷土を愛し 知・徳・体の調和のとれた赤見っ子
	田沼東 (令和18年度開校予定) ・田沼東中 ・田沼小・吉水小・栃本小・多田小	ともに学び 支え合い たくましく生きる子

※佐野南と赤見については、整備までに時間がかかることから、社会情勢の変化や地域の実情などを考慮して、今後整備順や整備概要を検討していきます。

【編集発行】佐野市教育委員会 学校教育課
〒327-8501 佐野市高砂町1番地 TEL0283(20)3107